



第45回薬師が丘夏祭り

8月3日[土] 17時～19時 第4公園・参加者400人強



猛暑の中、多くの方々の参加があった。夜店は16時半より販売開始。はなみずき会、ワングル薬師、囲碁同好会、子どもソフトボール、育成部、民見協などのグループが出店、大盛況だった。

《参加者の声》 ★ 開催時間・終了時間を遅らせて欲しい。
★ 遊びコーナーを増やして欲しい。



演技発表はサムエルキッズダンス、風の子子ども会、マジックの披露があった。**(出演団体大募集!)**
抽選会は18時半から行われ、抽選コーナーに多くの人が集まり、当選番号の発表に一喜一憂だった。

ニュース
やくし

発行
薬師が丘連合町内会
会長 田中 実
編集
広報部

目次

1. 第45回薬師が丘夏祭り
2. 防災講習会
3. 夏休みラジオ体操
／人形劇団『トロール』鑑賞／学区子ども祭り
4. 昔懐かしい餅まき
／行事予告

薬師が丘HP内連合町内会の活動
→ 広報部を開くとニュースやくしがご覧頂けます。



防災講習会

7月6日[土] 9:30～11:30 広島総合防災センター(安佐北区)・28名

防災講座、防災DVD、煙中避難体験、地震体験、消火器消火体験、天ぷら油火災実験、多彩な体験研修を受講。中でも実際の火を使った消火器体験は全国でも広島市のみとのことだ。防災の重要性を再認識した1日だった。

《研修概要》

1. 防災講座



火災・地震・
風水害の
特徴と備え



2. 地震体験



- 地震の揺れを感じたら、自分のいる場所の安全を確認
- 頭上から瓦・看板・置き物などが落下しないか、家具・ブロック塀・自動販売機が倒れてこないか、より安全な場所へ移動

3. 煙の中の避難体験

ハンカチかタオルを口・鼻にあて、姿勢を低くして避難

4. 消火器による消火体験



- 火災が発生したら、すぐに消防署に連絡
- 「火事だ！火事だ！」と大声で周りの人に知らせる
- 天井まで火が届いている場合は危険なので避難

5. 天ぷら油火災実験



- ガス栓を閉じ、鍋・フライパンなどに蓋をする
- 次に酸素を遮断するため水で湿らせた布で覆う
- ガス元栓も締め、温度が下がり、火が消えるまで待つ

夏休みラジオ体操

7月22日[月]～8月25日[日] 第4公園(22日間)・第7公園(13日間)



毎回60人近くの元気な参加者の姿を見ると元気をもらえた。

- 1日平均出席者64人(こども41、おとな23)
- 延べ1,218人



人形劇団『トロル』鑑賞

8月20日[火] 第1集会所

まじかで見える人形劇に子どもたちも興味深々。楽しい思い出に。

人形たちがまるで生きているみたいで「また来て下さい！」と、トロルさんを見送りました。



《参加者の声》

人形劇や紙芝居などどれも楽しくて充実した時間でした。人形劇が終わると舞台裏も見せていただいたので、勉強になりました、ありがとうございました。

学区子ども祭り

8月25日[日] 八幡公民館



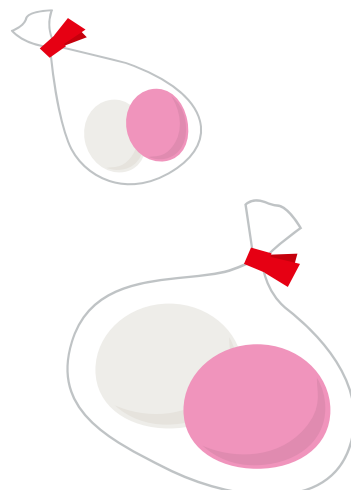
- ステージ発表 (薬師南中ソーラン 他)
- 学びコーナー (サイエンスショー 他)
- 体験遊びコーナー (竹あかりづくり、バルーンアート、スイカ割り 他)



昔懐かしい餅まき

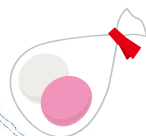
8月26日〔月〕 薬師が丘1丁目

餅まきは、新築の家を建てる際に行う「上棟（じょうとう）」の工程が無事に終わったことを祝い、今後の完成に向けてますます工事がうまくいくように祈願する行事。



《餅まきの役割》

家にふりかかる災いを払うために行われていた儀式だと伝えられてきた。餅まきは、神様にお供え物（餅）を献上してその厄災を祓ってもらうための習慣だった。現代では、近隣住民に餅をまくことで「みんなにも福を分ける」といった意味や、工事中にお世話になったことへの感謝を表すといった意味合いが含まれている。



薬師が丘1丁目で新築住宅の建前（神事）の後に餅撒きがあり、珍しい行事に近所から数十名の家族連れで賑わいました。

12月には完工し、ご入居されると施主がご挨拶されました。

「40個拾った！」と豪語される方もあった。

行事予告

- 秋祭り 10月13日〔日〕 団地内をこども神輿が巡行します。
(お花は) 子ども会活動費などに大切に活用してまいります。ご協力お願いいたします。
- 餅つき 1月13日〔月・祝〕 第1集会所（餅つき体験、餅振る舞い予定）